

「誰かがやらないと！」から始まった。～特定非営利活動法人ホームレス支援機構～

いわゆるホームレスとよばれる方は、平成 31 年 1 月に実施された厚生労働省の「ホームレス実態に関する全国調査 (目視による概数調査)」で、全国で 4,555 人、和歌山県内に 20 人 (うち和歌山
市内に 18 人) いるとされています。支援機構は、ホームレスの支援活動をはじめ約 20 年。毎週水曜日には、夜回り活動もおこなっています。今回は、通算 1,119 回目の夜回りに同行し、理事長
の太田勝さんや支援メンバーに活動のお話をうかがいました。

毎週水曜日の夜回り
9月2日水曜日の夜、太田さんの自宅兼事務所、夜回り支援メンバーが続々と集まってきました。先週の夜回り日記を見返し、本日のルートを定めるミーティングがはじまります。某所で新しく生活を始めた人がいると情報があり、急ぎよその場所の様子を見に行くことになったため、この日の夜回りルートは、いつもの2カ所と合わせ計3カ所を巡るルートに決定しました。

支援が抛り所に!
1カ所めに到着すると、おにぎりやお茶、石鹸、タオルを配り始めます。この場所では、NPO法人ホームレス支援機構は、寄付金や和歌山市からの補助金を財源に、ホームレスの入居促進や入居後の安否確認、生活支援など、行政サポートが届かない部分を中心に支援活動を展開しています。

無駄足に終わることも
2カ所めは、情報で得た、初めて訪れる場所です。そこに着くと、誰かが生活している痕跡はありません。残念ながら、人と出会うことはできません。後日、明るい時間帯に支援メンバーが再度訪問し接触を試みることにしました。

支援終了の区切りがある訳ではない
支援メンバーのおひとは「10年以上前に『反貧困全国キャラバン(ネー)』というものがあって、その頃にホームレスの人数が激減しました。行政の支援が活発になった時期です。それまで多い時は100人を超えていました。当時、一気にアパートに入ったので、誰がどこに入ったか把握しきれなかつた」と少し複雑そうな表情をみせていました。というのも、行政の支援を受け、アパートに入ったからといって支援が終了するわけではないからです。その後さまざまなフォローをしていきます。行政の手続きが苦手な方や体調に不安を



心を開いてくれるまで詮索はしない
3カ所めでは、2人の方が待っていました。そのうちの一人は、コロナ禍で失業したようです。しかし、支援メンバーはまだその方の名前を知らません。本人が話したくなるまで、こちらからは詮索しないといいます。ずっと仮名のままお付き合いしていることもあるそうです。

「看取り」をすることも
ホームレスが亡くなる時に立ち会いをすることもあるそうです。亡くなってから家族と連絡がとれて引き取ってもらえることもあれば、連絡がとれず共同墓地に埋葬することもあるといわれています。その人の置かれた状況や社会背景など、さまざまな理由でホームレスとなる人たちがいます。支援メンバーは、それぞれが望む支援を受けられるようにと熱心に活動をされています。(西峰祐美)

次回のわかつくは
この時期恒例の、和歌山県内の NPO 法人実態調査のとりまとめをおこなっています。次回のわかつく (9月25日付) で速報をお知らせできる見込みです。

NPO 法人ホームレス支援機構
〒640-8124 和歌山市雄松町 2-38

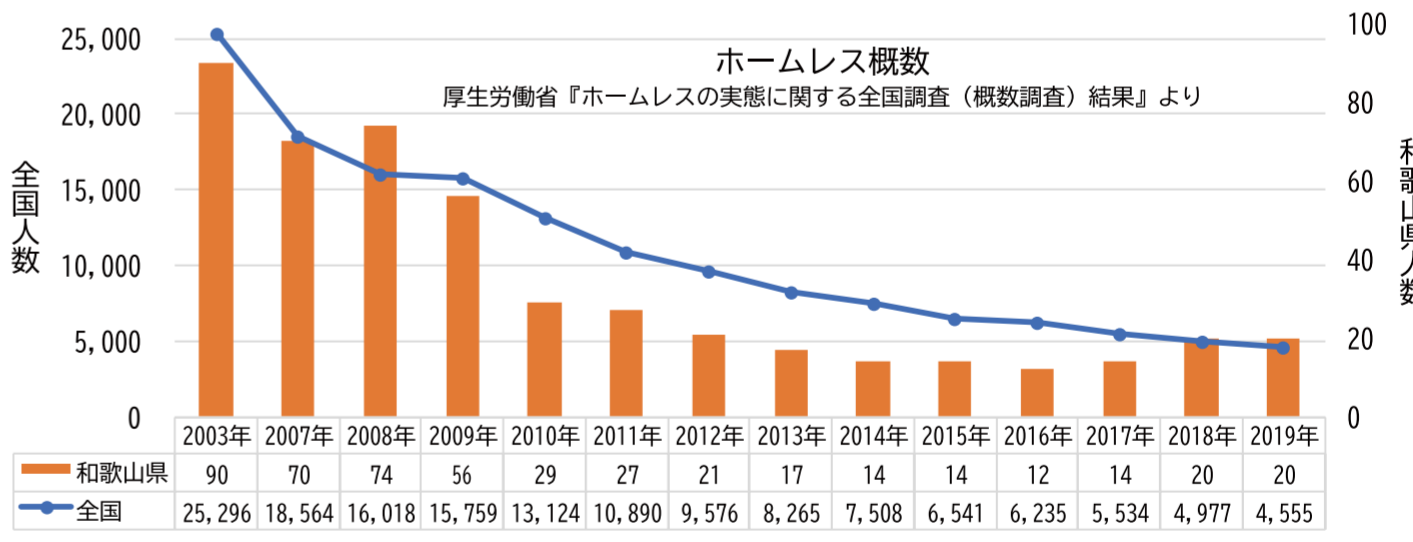
「海野くんと山乃ちゃん」は前回お休みしましたので、今号は2回分お届けします。



和歌山って お花屋さんが多いからね

人口10万人あたり	全国2位だ
①鹿児島 26.5軒	
②和歌山 25.1軒	
③石川 21.4軒	

※2014年経済センサス「花・植木小売業」



参加者募集

第2回和歌山市 NPO・ボランティアパワーアップセミナー
NPO・ボランティアのための広報・初級編
～そうだったのか! 非営利団体・ボランティアの広報最初の一步～

NPO・ボランティア団体は、活動への参加の呼びかけ、ボランティアの募集、支援者の募集など、様々な場面で「広報」する機会があります。どんな広報をすれば、市民のみなさんに伝わりやすいのか、NPO での広報実務経験の実績が豊富な講師から学びます。

日時 **2020年10月3日(土) 13:30～16:00**
場所 和歌山市地域フロンティアセンター会議室C (フォルテワジマ 6階)
講師 石井大輔さん (「ファンドレイジングのレシピ」代表/ファンドレイジング・コーディネーター)
参加費 無料ですが各団体の広報物をご持参ください
対象 和歌山市周辺の NPO・ボランティア団体で活動されている方
定員 30名 (ソーシャルディスタンスを確保して開催します)

【お申し込み方法】 電話・FAX・メール・オンライン申込みのいずれかで、和歌山県 NPO サポートセンターまで。
電話 073-435-5424 (受付時間: 火曜～土曜 9:00～20:50、日曜 9:00～17:30、月曜・祝祭日休み) FAX 073-435-5425
E-mail info@wakayama-npo.jp オンライン申込み 右上の2次元コードから申し込みページにアクセスください。

主催 和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会/和歌山県 NPO サポートセンター